
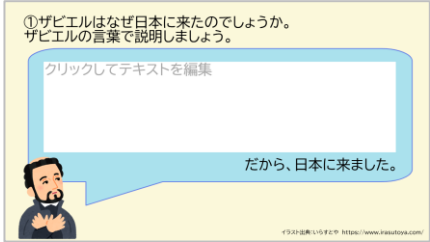
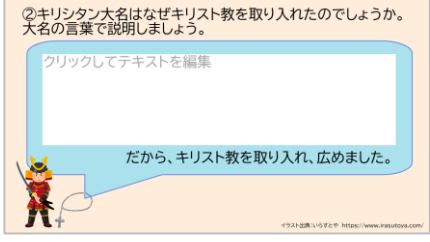


おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用ソフト
中	12	社会歴史	近世の日本「ヨーロッパ人の来航」	オクリンクプラス
授業内容	ヨーロッパの社会情勢が日本に及ぼした影響を知る			共有コード  pb01JJXSY6JE7BY3P8P62RH1HBEA
	準備： ・共有コードを使用してカードを取得する。 ・授業を作成して、準備したカードの①②を子供たちのマイボードに送信する。 ・①②のカード、それぞれの共有の場として、「みんなのボード」にボードを追加する。（ボード1、ボード2）			①ザビエルの言葉で答えるカード 
	授業の流れ： 1. ヨーロッパの歴史について学習したことを、宗教改革・大航海時代の観点で振り返る。 2. マイボードに配信された①のカードに、ザビエルが日本に来た理由を「だから、日本に来ました。」で終わるザビエルの言葉として入力する。 3. 入力した内容を「みんなのボード」の「ボード1」で共有する。 4. 共有された内容をもとに、ヨーロッパの情勢とザビエルの来日との関係を確認する。 5. マイボードに配信された②のカードに、キリシタン大名がキリスト教を取り入れた理由を「だから、キリスト教を取り入れ、広めました。」で終わるキリシタン大名の言葉として入力する。 6. 入力した内容を「みんなのボード」の「ボード2」で共有する。 7. 共有された内容をもとに、キリシタン大名がキリスト教を広めた理由を確認する。			②キリシタン大名の言葉で答えるカード 
				イラスト出典：いらすとや https://www.irasutoya.com/
ICT利活用のポイント		考えたことを共有することで、新しい気づきを得ることができます。キーワード集計機能もご活用いただけます。		
おすすめポイント		ヨーロッパ人の来航について、ザビエルの言葉とキリシタン大名の言葉とで説明することで国内外の情勢の理解につなげます。話型にそってまとめることで、考えを焦点化しながら表現することができます。「〇〇の言葉として説明する」という取り組みは、歴史学習の様々な場面で実施いただけます。		